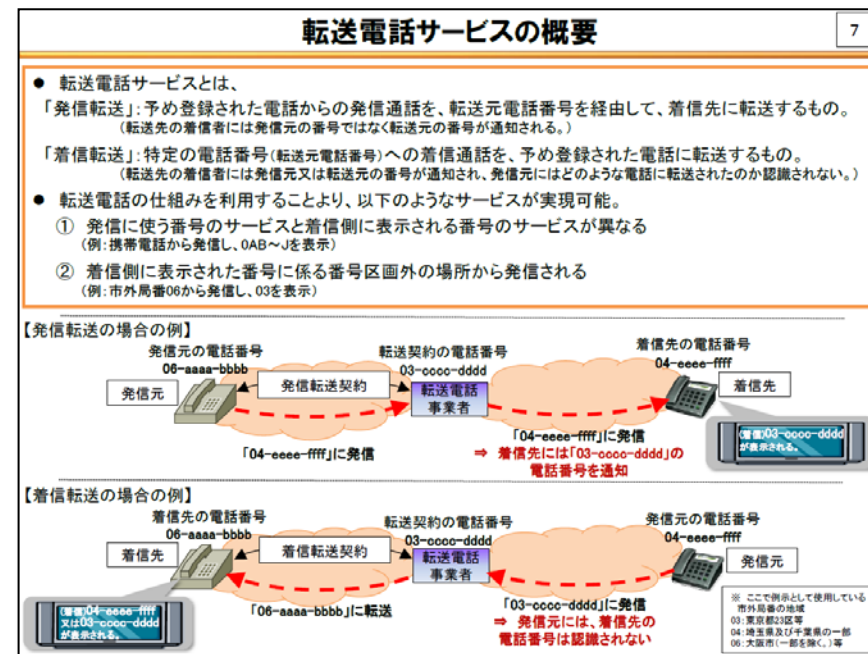


NTT東・西・コミュニケーションズが 提供するサービスと、電話転送について

2018年4月26日
日本電信電話株式会社

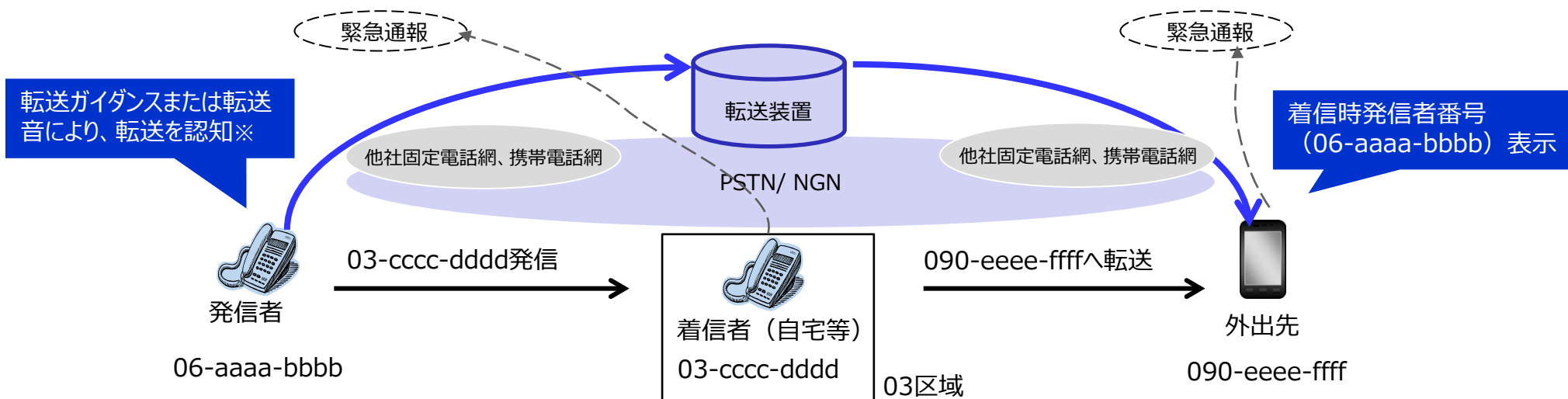
- ◆NTT東日本・西日本、コミュニケーションズでは着信転送は行っておりますが、発信転送は提供しておりません。
- ◆本日は、NTT東日本・西日本・コミュニケーションズが提供している下記サービスについて、ヒアリング項目への対応状況についてご説明いたします。

- 着信転送サービス
ボイスワープ【NTT東日本・西日本】
- クラウド型PBXサービス
Arcstar Smart PBX【NTTCom】
ひかりクラウドPBX【NTT東日本・西日本】
- 0AB-J VoIPサービス
Arcstar IP Voice【NTTCom】
ひかり電話【NTT東日本・西日本】



第20回番号政策委員会 (4/13)
【資料20-2】より抜粋

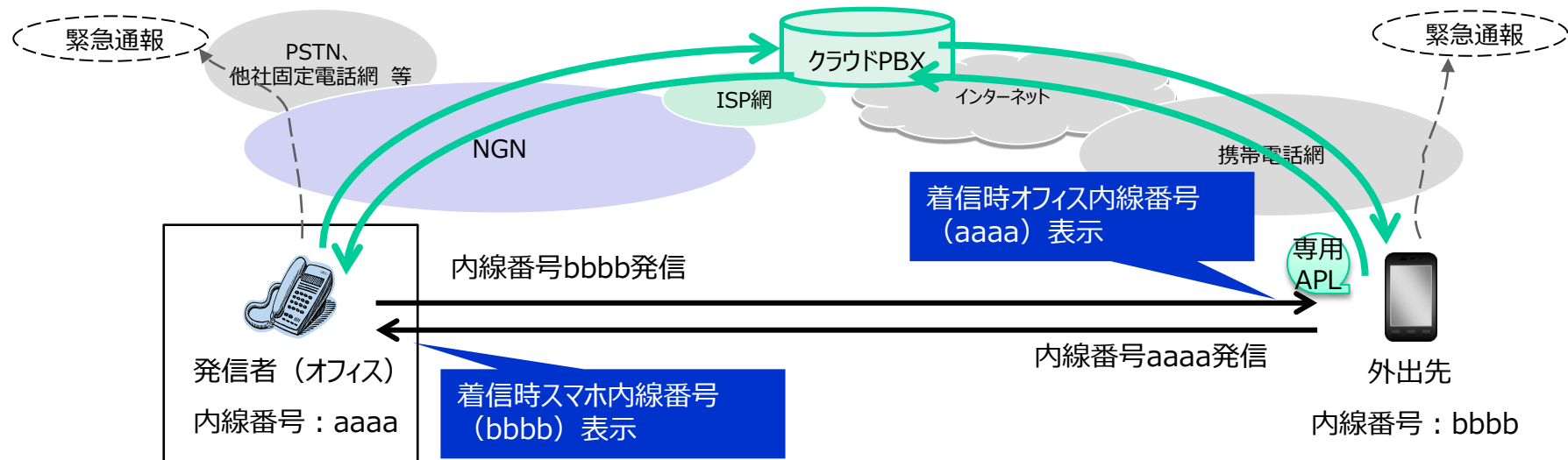
- ◆ 固定電話及び、ひかり電話の付加サービスとして、お客様にかかってきた電話をお客様が設定しておいた電話番号に転送（着信転送のみ）するサービスです。
- ◆ 緊急通報利用時は、オフィスからの発信はPSTN/NGN経由、外出時にスマホから発信する場合は、携帯電話網経由となります。



	ヒアリング項目	ボイスワープにおける対応
地理的識別	契約者拠点と本人性確認 番号区画との関係	・ボイスワープ利用には固定回線敷設が必要であり、契約時に本人性確認を実施 ・固定回線設置場所に応じた番号を払出し
緊急通報	緊急通報の確保	・自宅等からは固定電話・ひかり電話サービスとして接続 ・外出先（スマホ等）からは携帯電話サービス等として接続
サービス・品質の識別	転送時の利用者誤認防止対策（発番号通知、転送認知、品質）	・発信者に転送を知らせるガイダンス若しくは転送音を通知※ ・自宅等にかかってきた着信を外出先で受ける場合、発信者番号（0 A B - J）が表示
社会的信頼性等	なりすまし防止（ユーザ、端末）措置の有無 第三者利用防止措置の有無	・ボイスワープ契約回線またはWebを使って転送設定が可能 ・Webを使って転送設定を行う場合はユーザ名・パスワード認証を実施

※ひかり電話では、発信者への通知機能無

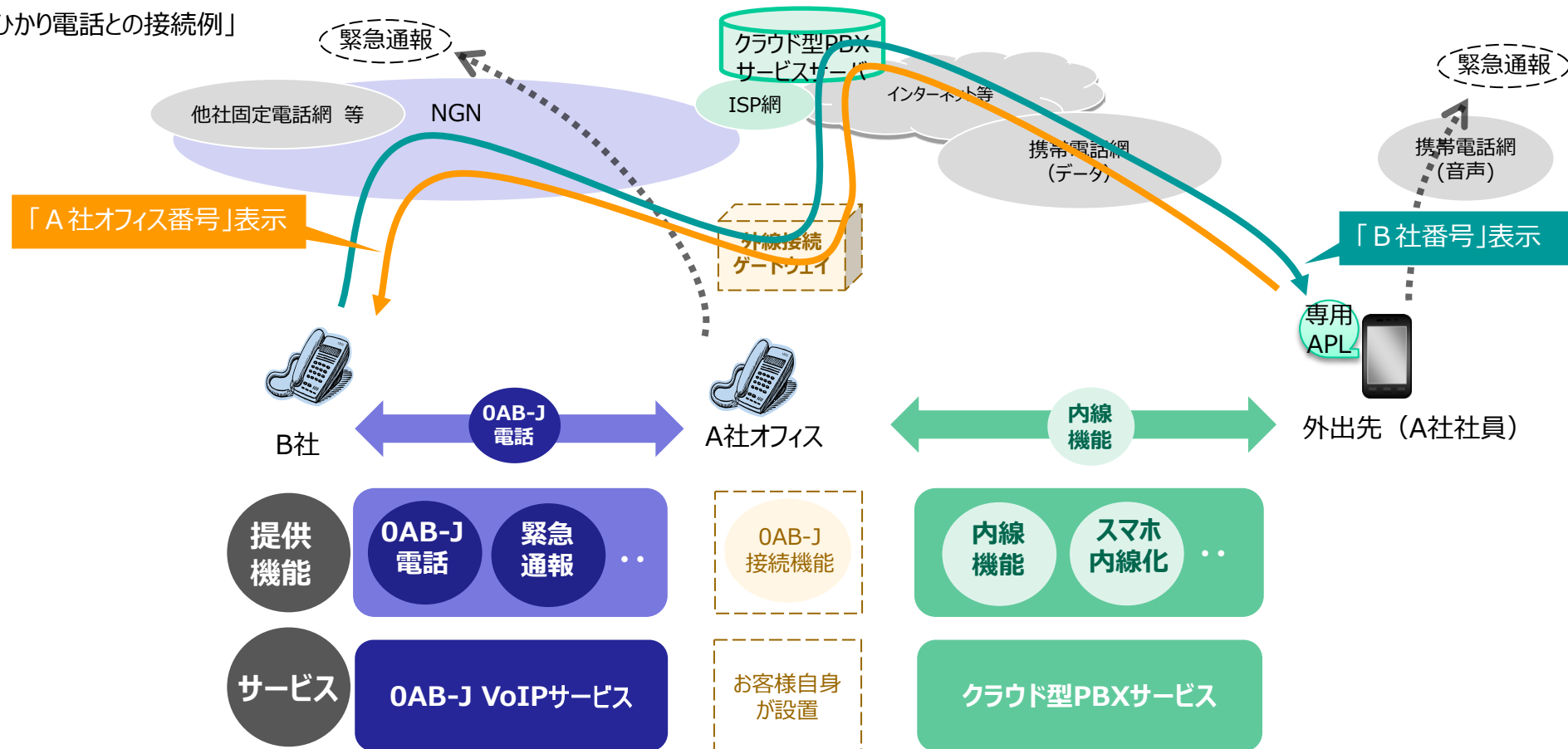
- ◆フレッツ光の契約が前提のサービスとなっており、外出先や別場所の支店等と内線電話で通話できるサービスです。
- ◆緊急通報利用時はひかりクラウドPBXを介することなく、オフィスからの発信はNGN経由、外出時にスマホから発信する場合は、携帯電話網経由となります。



	ヒアリング項目	ひかりクラウドPBXにおける対応
地理的識別	契約者拠点と本人性確認 番号区画との関係	・クラウド型PBXサービスの利用には光回線の敷設が必要であり、回線契約時に公的証書等で契約者拠点の確認を実施
緊急通報	緊急通報の確保	・クラウド型PBXサービスを介することなく、オフィスからの発信はNGN経由、外出時にスマホからの発信は携帯電話網経由で接続 ・クラウド型PBXサービスのスマホ専用APLによる緊急通報は不可
サービス・品質の識別	転送時の利用者誤認防止対策（発番号通知、転送認知、品質）	・オフィスと外出先にいる社員間で通信する場合は内線番号を表示 ・スマホ専用APLでは内線区間の通話品質劣化を認知することが可能（アラーム通知）
社会的信頼性等	なりすまし防止（ユーザ、端末）措置の有無 第三者利用防止措置の有無	・スマホ専用APL-サーバ間で、ユーザ名・PW認証を定期的実施 ・サービス利用規約により利用者範囲は従業員もしくは許可された者に限定し、利用規約違反時には利用停止する旨、記載

- ◆現在、NTTComから「Arcstar Smart PBX」を、NTT東日本及びNTT西日本から「ひかりクラウドPBX」を提供しております。（0AB-J VoIPサービスである「ひかり電話」「Arcstar IP Voice」とは別のサービスです）
- ◆上記クラウド型PBXサービスを契約したお客様がオフィスに外線接続ゲートウェイを設置した場合には、0AB-J VoIPサービスである「ひかり電話」「Arcstar IP Voice」との接続が可能となります。
- ◆なお緊急通報の発信については、外出先からは携帯電話網経由、オフィスからは、0AB-J VoIPサービス経由となります。

「ひかり電話との接続例」



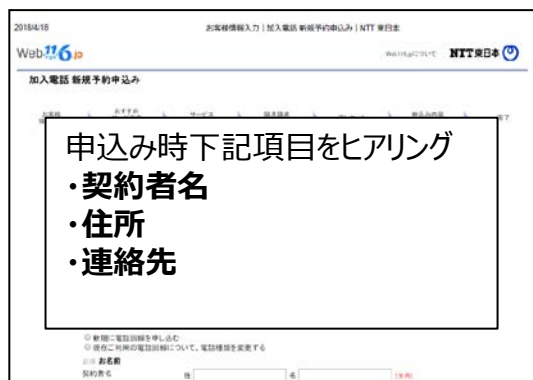
- ◆0AB-J VoIPサービス（ひかり電話（NTT東・西）、Arcstar IP Voice（NTTCom））では、これまで議論されている番号識別性（地理的識別性等）に準拠し、提供しております。
- ◆同様にクラウド型PBXサービス（ひかりクラウドPBX（NTT東・西）、Arcstar Smart PBX（NTTCom））においてもお客様の本人性（契約者名、住所等）を確認しております。

ヒアリング項目		0AB-J VoIPサービス	クラウド型PBXサービス
地理的識別	契約者拠点と本人性確認番号区画との関係	・契約時の本人性（契約者名、住所等）確認に加え、固定回線設備設置の番号区域に応じた番号を払出し	・クラウド型PBXサービスの利用には光回線の敷設が必要（NTT東・西）であり、回線契約時に公的証書等で契約者拠点の確認を実施
緊急通報	緊急通報の確保	・オフィスからは0AB-J VoIPサービスとして接続	・クラウド型PBXサービスを介することなく、オフィスからの発信はNGN経由、外出時にスマホからの発信は携帯電話網経由で接続 ・クラウド型PBXサービスのスマホ専用APLによる緊急通報は不可
サービス品質の識別	転送時の利用者誤認防止対策（発番号通知、転送認知、品質） ※外線接続ゲートウェイ設置の場合	・お客様（B社）からA社オフィスにかかってきた電話を外出先にいるA社社員が受ける場合、B社番号（0AB-J）を表示 ・外出先にいるA社社員がお客様（B社）に発信する場合、A社オフィス番号（0AB-J）を通知 ・スマホ（専用APL）では内線区間の通話品質劣化を認知することが可能（アラーム通知）	
社会的信頼性等	なりすまし防止（セキュリティ） 第三者利用防止	（本人性確認にて実施）	・スマホ（専用APL）-サーバ間で、ユーザ名・PW認証を定期的実施 ・サービス利用規約により利用者範囲は従業員もしくは許可された者に限定し、利用規約違反時には利用停止する旨、記載
	0AB-J利用の必要性	一般的なサービス利用ニーズとしては以下と認識 ・お客様からオフィスへの着信をオフィス内外に関らずオフィス番号（既存0AB-J）で受けたい ・お客様への発信時にオフィス内外に関らずオフィス番号（既存0AB-J）を通知したい	

【別紙】 契約者の本人性確認について

- ◆ N T T 東・西・コミュニケーションズとも当該サービス契約時には公的証書により、契約者名・住所を確認しております。
- ◆ 固定回線敷設（NTT東・西）が必要なサービスのため、フレッツ光等の契約者名・住所との一致を確認しております。

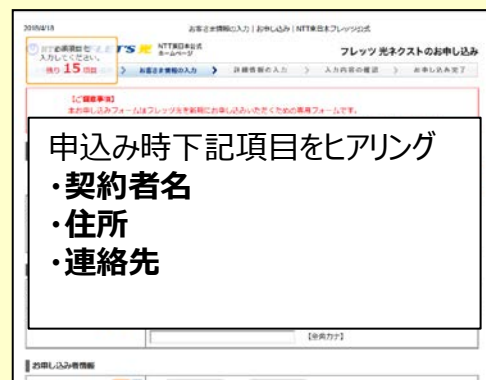
固定電話




一致しているか確認



フレッツ光




一致しているか確認



ひかり電話／ひかりクラウドPBX

- ①本人性確認を実施
- ・契約ID（フレッツ光）
 - ・契約者名
 - ・住所
 - ・連絡先 など

+

- ②追加ヒアリング
- ・プラン名
 - ・Ch数
 - ・設置場所 など

【参考】 固定電話・フレッツ光契約時に確認する公的証明書（NTT東・西）

個人の場合		法人の場合	
1枚で証明できるもの（写真付）	2枚で証明できるもの	法人確認書類	申込者確認書類
運転免許証 パスポート 住基カード（写真付） 、等	健康保険被保険者証 国民年金手帳 住民票/戸籍謄（抄）本 、等	登記簿謄（抄）本 印鑑証明書 、等 ※発行日より3ヶ月以内、現住所記載のもの	公的証明書（個人と同じ） 社員証 、等
契約者名、住所（証明書記載の日本国内住所）、生年月日を確認		登記簿名称（商号）、住所を確認	氏名、所属、部署等を確認

委員会における議論のポイント

ヒアリング項目

対応状況

地理的識別性
(発信側の場所の特定)

サービスの識別性
(固定・携帯等のサービスの種類)

緊急通報の機能

通話品質の識別性
(番号による品質の識別)

社会的信頼性の識別性
(発信者番号が適切に表示、
所在地特定)

転送電話サービスを提供する契約者の拠点と番号区画の関係

転送電話サービスに係るネットワーク構成
(回線設備、GW設備の設置状況等)

緊急通報の確保の状況
(緊急通報の可否、提供条件、緊急機関への位置情報発信等)

転送される場合の利用者への通知
(特にインターネットを経由する転送の場合、音声ガイダンスや発信音等の有無と内容)

転送される場合の利用者に表示される番号
(番号区画外からの発信の場合、日本国外からの発信の場合、インターネット経由の場合等)

転送電話の発信元を着信者に誤認させない措置、発信元の番号
(着信者に表示された番号) に発信すれば発信元に着信することを確保する措置

インターネットを経由する転送の場合のセキュリティの措置
(GWでの認証・暗号化等、なりすまし・情報漏洩等の防止措置の有無と内容)

転送電話を提供するネットワークにおける通話品質の確保
(0AB～J番号に求められる通話品質よりも低水準の品質区間を経由するか等)

0AB～J番号の指定を受けた事業者(卸元事業者)から卸提供を受けて卸先事業者が転送電話サービスを提供している場合の、卸元事業者による卸先事業者のサービス内容等の把握状況

その他
(犯罪収益移転防止法、契約時の本人確認、契約者の範囲)
(0AB～J番号使用に関するユーザの声等)

〔地理的識別〕
◎ 設備設置場所

〔緊急通報〕
◎ 通報可否

〔サービス・品質の識別〕
◎ 利用者認知
・表示番号
・転送認知
・品質

〔社会的信頼性等〕
◎ なりすまし(セキュリティ)
◎ 必要性
・0A-J転送

〔地理的識別〕
◎ 本人性